

札幌の魅力とは

外国人に聞きました

自然の豊かさ 71.5%

親切で溶け込みやすい人々の気持ち 57.5%

広々とした街並みなどの都市景観や都市機能 40.2%

さまざまな観光資源やレジャー環境 34.6%

雪まつりなど雪や氷を楽しむ冬の暮らし 27.9%

その他 23.5%

(平成13年・外国人市民意識調査から。複数回答)

日本人に聞きました

1位 雪まつりなど雪や氷を楽しむ冬の暮らし 61.8%

2位 自然の豊かさ 59.3%

3位 広々とした街並みなどの都市景観や都市機能 41.0%

4位 さまざまな観光資源やレジャー環境 32.4%

5位 寒冷地技術の集積 31.1%

6位 市民の親切さやもてなしの気持ち 19.7%

(平成13年・市民意識調査から。複数回答)

文化や習慣の違う人々が共

現在およそ八千人。全人口に占める割合では、政令指定都市中最も低くなっています。地域社会で外国人と共に生活する上では課題や難しさもありますが、それが大きく注目される機会は、ほかの大都市に比べて少ないといえるかもしれません。しかし、この五年間で外国人登録者数は22%増と高い伸びになっています。そのため、地域で外国人が暮らしやすい環境づくりにも、もっと目を向ける必要があります。



ワールドカップのドイツ対サウジアラビア戦が行われた6月1日の大通公園

世界の中で札幌はどんな街？

札幌市民の「おもてなし」には高い評価が！

世界の強豪が札幌ドームで熱戦を繰り広げたFIFAワールドカップ™から、早四カ月。あの興奮を昨日のことのように思い出す方も多いのではないのでしょうか。

期間中、大通公園に設けられたファンビレッジなどでは、海外からのサポーターと市民の皆さんの交流が多く見られました。また、会場内外では、通訳など多くの方がボランティアとして活躍するなど、市民の「おもてなし」が大きく注目された日々だったといえるでしょう。

こうした札幌市民の「おもてなし」について、外国人の皆さんは、どう評価しているのでしょうか？左欄は、市内に住む外国人と日本人にそれぞれ「札幌の魅力とは何か」と尋ねた二つの調査の結果です。「おもてなしの心」は日本人が考えているより外国人の評価が高いことが分かります。こうした長所を伸ばし、生かしていくことが、国際都市としての魅力をより高めていくでしょう。

外国人の数は確実に増加

一方、同じ調査で「地域の差別や偏見はあるか」と問いつけたところ、三人に一人の外国人が「ある」と答えています。実際に生活するとすると、就労や住宅の確保、そのほかさまざまな面で暮らしにくさを感じている人がいることも否定できません。